

科目名	数学探究 (理系)	単位数	5 単位	実施予定授業数	175 時間 (単位数×35)
-----	--------------	-----	------	---------	-----------------

☆学習の到達目標

学習の 到達目標	<p>(1) これまでに学んだ様々な数学用語や記号の定義、公式、定理などを適切に用いて問題を解くことができる。【知識・技能】</p> <p>(2) 定義や定理の意味を深く理解し、いくつかの定理を組み合わせて問題を解くことができる。また、問題の意味を理解し、解決過程を振り返り次の問題解決に生かすことができる。さらに、問題が解けるだけでなく、他者にもわかるように説明できる。【思考力・判断力・表現力】</p> <p>(3) 問題解決に向けて粘り強く考えることができる。また、ただ解法を覚えようとするのではなく、その解法のポイントとなるところはどこなのかを理解し、他の問題にも応用しようとする。さらに、他にも良い解法がないか考えようとする。【主体的に学習に取り組む態度】</p>
使用教科書・ 副教材 等	<p>問題集 「メジアン数学演習 I・II・A・B・C [ベクトル]」 数研出版</p> <p>問題集 「ベストセレクション大学共通テスト数学重要問題集」 実教出版</p>

☆学習計画および評価方法

学期	学習内容	月	学習のねらい(評価規準)	時数
第1 学期	メジアン数学演習 I・II・A・B・C [ベクトル] A 問題の*が付いた問題 I 数と式 II 関数と方程式・不等式 III 式と証明、論理 V 場合の数・確率 VI 図形の性質 VII 図形と式 VIII 三角・指数・対数	4	<p>【知識・技能】</p> <p>●用語の定義や定理を適切に用いて問題を解くことができる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <p>●様々な定理を組み合わせて問題を解くことができ、それを他者にもわかるように説明できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>●粘り強く考えることができる。また、他者の示す解法の他に良い解法がないか考えようとする。</p>	50 時間
		5		
		6		
		7		
<p>【知識・技能】 ○定期テスト (80%) ○提出課題 (20%)</p> <p>【思考・判断・表現】 ○定期テスト (50%) ○提出課題 (50%)</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ○自己評価 (80%) ○提出課題 (10%) ○プレゼンテーションの相互評価 (10%)</p> <p>【3 学期の評価方法】「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に取り組む態度」をそれぞれ数値化し、各観点を 50%、30%、20%の割合で総括し、10 段階評定とする。</p>				
第2 学期	メジアン数学演習 I・II・A・B・C [ベクトル] A 問題の*が付いた問題 IX 微分法・積分法 X 数列 XI ベクトル XII 統計  ベストセレクション大学共通テスト数学重要問題集  基本問題と実践問題すべて	8	<p>【知識・技能】</p> <p>●用語の定義や定理を適切に用いて問題を解くことができる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <p>●問題意味よく理解し、解決の過程を振り返り次の問題解決に生かすことができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>●実践問題に設けられている解答目標時間も自ら意識しながら解くことができる。</p>	80 時間
		9		
		10		
		11		
<p>【3 学期の評価方法】「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に取り組む態度」をそれぞれ数値化し、各観点を 50%、30%、20%の割合で総括し、10 段階評定とする。</p>				

	学習の順番は以下の通り 数学C 数学B 数学II			
	【知識・技能】 ○定期テスト (80%) ○提出課題 (20%)			
	【思考・判断・表現】 ○定期テスト (50%) ○提出課題 (50%)			
	【主体的に学習に取り組む態度】 ○自己評価 (80%) ○提出課題 (10%) ○プレゼンテーションの相互評価 (10%)			
	【3学期の評価方法】「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に取り組む態度」をそれぞれ数値化し、各観点を50%、30%、20%の割合で総括し、10段階評定とする。			
第3学期	ベストセレクション大学共通テスト数学重要問題集  基本問題と実践問題すべて  学習の順番は以下の通り 数学A 数学I	1 2 3	<b>【知識・技能】</b> ●用語の定義や定理を適切に用いて問題を解くことができる。 <b>【思考力・判断力・表現力】</b> ●問題意味よく理解し、解決の過程を振り返り次の問題解決に生かすことができる。 <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> ●実践問題に設けられている解答目標時間も自ら意識しながら解くことができる。	45時間
	【知識・技能】 ○定期テスト (80%) ○提出課題 (20%)			
	【思考・判断・表現】 ○定期テスト (50%) ○提出課題 (50%)			
	【主体的に学習に取り組む態度】 ○自己評価 (80%) ○提出課題 (10%) ○プレゼンテーションの相互評価 (10%)			
	【3学期の評価方法】「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に取り組む態度」をそれぞれ数値化し、各観点を50%、30%、20%の割合で総括し、10段階評定とする。			